

「サイエンスカフェ in 静岡」第 186 話（2025 年 7 月 24 日）

テーマ：「核融合炉の壁があつい」

講 師：大矢 恭久 先生

（静岡大学理学部放射科学研究教育推進センター准教授）

■ 参加人数 49 名

■ アンケート回答人数 37 名

■ ご職業

会社員：6	公務員：1	教員：1
自営業：1	主婦・主夫：5	
小学生：1	中学生：2	高校生・高専生：2
大学生・大学院生：1	その他：17	

■ 年齢

19 歳以下：5	20 歳代：1	30 歳代：2	40 歳代：2
50 歳代：5	60 歳代：11	70 歳以上：11	不明：0

■ ご住所

葵区：9	駿河区：4	清水区：10	焼津市：5
藤枝市：1	島田市：0	富士市：0	2 浜松市：0
静岡県内その他：6	静岡県外：2		

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

- ・継続参加による周知：19
- ・静大のサイエンスカフェホームページ：11
- ・サイエンスカフェのポスター（学校やバスで掲示されているもの）：0
- ・SNS を通じて（サイエンスカフェの Twitter を含む）：2
- ・職場などの情報回覧：0
- ・知人の紹介：1
- ・その他：3

■ 講演内容についてのご意見や感想・質問などをご自由にお書きください。

（ 19 歳以下 ）

- 高温に耐えるためタングステンを使用したり、磁場を使用したりするということがわかった。ガンダムがてきたのはうれしかったです。
- 幼いころから核融合に興味があり、静岡大学の放射研にとっても興味があったので、知ることが出来て面白かったです。高校では詳しく教えてもらえない範囲なので、学べなくて残念と思うことが多くありました。今日は参加して良かったです。

（ 30 歳代 ）

- ポスドクから民間技術者に進んだので、最前線の科学の研究の話は懐かしかつ、楽しく聞くことが出来てうれしいです。開催ありがとうございます。

（ 40 歳代 ）

- 核反応に興味がある息子の付き添いで初めて伺いました。息子は充実した時間だったようで良かったです。母には少し難しかったですが、ガンダムのことも知れて楽しかったです。
- 知識ほぼ0の私でも興味深く拝聴させていただきました。中学生の子供もとても楽しんでいました。とてもよい夏休みの経験になりました。

（ 50 歳代 ）

- 分かりやすい資料説明で大変楽しく勉強できました。やはり次男に聞かせかったです。
- いろいろな分野について知りたいです。
- とても難しいお話でしたが、大変興味深いものでした。なんとか次世代のエネルギーを使えることできっと戦争もなくなると思います。

（ 60 歳代 ）

- 核融合について新しいお話を聞かせていただきありがとうございました。まだまだ、実用化までは先の長い話となりそうですが、着々と進んでいかれることを期待しています。
- プラズマってそういうことだったんですね。
- 核融合の話に、ガンダム・ドラえもんが紹介されていて面白い。地球の年齢は46億年といわれているけど、昔は今よりずっと若い2.5億年ぐらいといわれたこともあったんですね。
- ガンダム世代より少し古いヤマト世代です。核融合の話はとても興味深く聞くことができました。高温の熱やプラズマはどうやって閉じ込めることが出来る

だろう。工業的にできれば、夢の発電所ですね。若い世代にがんばってほしいです。

- 西部地区ではやらないのでしょうか（やってほしい）。核融合、さらに踏み込んだ話をききたいです。
- 興味深い話だった。核融合炉が早く実現したらいいなと思いました。

（ 70 歳以上）

- 今日の講演を聞いた限りでは核融合炉の実現は不可能に思えるし、人類は核融合を実現させるべきではないと思います。
- 2001 年以来コロナ以外は参加していました。大矢先生の話はわかりやすかったです。
- 核融合によるエネルギーを作るには、原発より安全でクリーンなものが早く実現してほしいです。地震国日本で設備が壊れた時に、人がコントロールできるか心配ですが、そこも考えられているようですね。
- 難しい問題を解説していただいたので、核融合反応が分かった気になり感謝いたします。